

日経産業新聞をどうぞ愛読の皆さまへ

「日経産業新聞」休刊のお知らせ

謹啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日ごろは「日経産業新聞」を
ご愛読賜り、誠にありがとうございます。

さて、すでに紙面・社告にてご案内のとおり、本年三月二十九日をもって「日経産業新聞」
を休刊いたします。長年にわたりご愛顧をいただきましたことに、あらためて厚く御礼申し上
げます。

「日経産業新聞」は一九七三年一〇月の創刊以来、ビジネスやテクノロジーの最先端のト
ピックスを伝え続けてまいりました。創刊五十周年を機にビジネス報道を刷新し、国内外に張り
巡らせた弊社の取材網を生かし、情報発信力のさらなる強化に取り組んでまいります。生成A
I（人口知能）の台頭や地政学的なリスクの高まりなど、企業環境は目まぐるしく動いていま
す。変化の波を映し出すニュースと、ニュースの裏側に迫る分析記事を、「日本経済新聞」「日
経電子版」「Nikkei Prime（日経プライム）」の三媒体で展開、次のビジネスのピン
トを提示していきます。

今春からは、「日本経済新聞朝刊」紙面で、ビジネス面を刷新し、ページ数を増やします。企
業・業界ニュースを中心に、マネジメントや戦略分析、マーケティングなど、よりすぐりのコ
ンテンツを収容、ビジネスに役立つ多様な視点を提供していきます。「日経電子版」では、トッ
プ画面にビジネスニュースコーナーを新設し、最新の企業情報にたどり着きやすくします。

日本経済新聞朝刊や日経電子版でカバーしきれない情報を伝えるデジタル専門メディア
「Nikkei Prime（日経プライム）」シリーズでは、デジタルビジネス分野の規制や
企業の最新動向を読み解く有料メディアを新たに立ち上げます。

日経産業新聞でお届けしてきたスタートアップ・中小企業の最新動向、ものづくりの現場、
変革を起こす企業人などのコンテンツは日経電子版や日経プライムで掲載します。

末筆ではございますが、皆さまのますますのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

謹白

二〇二四年二月

日本経済新聞取扱販売店